

広島市中区医師会 第 14 回医療安全・院内感染対策管理研修会記録

医療安全・院内感染対策研修会参加記録

[研修会実施日] 平成 27 年 6 月 8 日 (月)

[研修会場] 大手町平和ビル 5F大会議室

[参加者]

[感想・意見など]

研修会報告 (サマリー)

【1】実例 医療訴訟－医療安全の視点から－

医療訴訟は患者側と病院側の信頼関係がなくなり、争いあう最たるものといえるでしょう。どのような事例が訴訟に至り、裁判所はどのような判断をしているのか、ということを見て医療安全、そして患者が満足する医療のためには、訴訟に至ったような、うまくいかなかった経験を繰り返さないことが重要です。

紹介事例は、多くの病院・診療所でも起こり得るようなものという視点で選ばれた。具体的には、

- ① 胸痛が関係した事件：福岡高裁平成 22 年 11 月 26 日判決
- ② 鎮痛薬が関係した事例：広島高裁平成 4 年 3 月 26 日判決
- ③ 在宅医療が関係した事例：福岡高裁平成 25 年 11 月 1 日判決
- ④ デイケアが関係した事例：東京地裁平成 15 年 3 月 20 日判決 です。

講演が、同じよううまくいかなかった経験を繰り返さないためのヒントとなれば幸いでこのような積み重ねが、萎縮医療ではなく、細心（洗練？）医療につながり、患者の満足度の高い医療につながることを願っています。

【2】今後問題となる感染症と対策

中東呼吸器症候群 (MERS) が 5 月 20 日に韓国で発生し、患者数は 6 月 8 日午前の段階で 87 名、うち死亡者数は 6 名となっている。中東以外でのアウトブレイクは初めてであり、国際的に注視されている。既に三次感染も確認されているものの、患者の発生は院内に限られており、市中での感染拡大は 8 日時点では認めない。今後の見込みと対策について述べられた。

伝達講習記録

伝達講習実施日 平成 年 月 日 ()

[報告者]

[参加者]

[感想・意見など]